

## ワコアフリース 製品規格・製品登録管理規程の運用開始

ワコアフリース委員会

委員長 柏瀬功次

2020年東京オリンピック、パラリンピックの開催に向けて、建築関連業界の業績は比較的順調に推移しているように伝えられておりますが、既に進行している人口の減少、世帯数の減少により、壁紙業界の今後の拡大発展は簡単な状況ではありません。

これまでに開催された「壁紙の未来を考え行動する会」の中で、既に近い将来に向けて対応すべき事案としての提言がありました。

その一つに、繊維系・無機質系・紙系壁紙などのいわゆる高質な壁紙の使用量がたいへん少なくなっていること。現在、およそ99%が塩ビ・プラスチック系の壁紙となっており、その中でも低価格品の販売割合が増加してきていることが挙げられました。そしてそれは、日本固有の壁紙文化・施工技術を伝承できずに衰退してしまうことさえ懸念される事態であります。

今後、物量の減少が予測される中、張替え需要促進のための「Re壁」活動が推進されています。同様に市場拡大という意味を含んで、製品からのアプローチとして「付加価値の高い壁装材」、「施工品質の高い壁装材」、「張替えのしやすい壁装材」である「フリース壁紙」の日本導入を検討してきたものです。

この過程で、幅広く不織布壁紙の研究を行って参りましたが、様々な種類の不織布壁紙が存在し、必ずしも「不織布」＝「フリース壁紙」ではなく、かつ、フリース壁紙の中にも、いろいろな性能を有するものがあるということがわかって参りました。

そこで、日本での普及を目指すに当たって、製品の特性をある程度特定して、品質の維持を行うことが重要と捉え、今回「ワコアフリース」と銘打って製品規格・製品登録管理規程を設定いたしましたものであります。

製品規格に合致する「塩ビ系壁紙」「無機質系壁紙」「繊維系壁紙」「タイル外フリース壁紙」、そして、専用施工接着剤に「ワコアフリースマーク」の使用を承認いたします。このマークを運用する形で、日本におけるフリース壁紙の普及促進と品質の維持を目指すものであります。

規則類を協会ホームページの会員専用ページに掲載し、製品登録の受付を開始いたしました。内容をご確認いただき、製品の開発・性能評価・製品登録に向けて進めていただければと存じます。

以上



ワコアフリースマーク

## ワコアフリース」とは

日本壁装協会では、魅力ある業界づくりのための「製品からのアプローチ」のひとつとして、不織布(フリース)を使用した壁紙とその専用施工接着剤の製品規格を自主規格として策定し、「ワコアフリース」とネーミングしました。

今後は、以下「市場への OUT PUT」に基づき、ワコアフリースを企画・製造・流通・施工する弊協会会員の皆様の一助となるよう業界団体として製品の普及に努めて参ります。

### ◆市場への OUT PUT

#### 「張替えしやすい壁紙」

Re 壁プロジェクトなどで壁紙張替えの促進を訴えているが、より張替えに適した高品位壁紙を提供するものである。

#### 製品特性

1. 専用接着剤での施工により、ボードの接着面から容易に剥がすことができる。
  - ・ 下地を痛めずに剥がせるため、簡単な下地処理で次の壁紙が張れる。
  - ・ 作業時間の短縮に繋がる。
  - ・ 施工現場で剥がしくずが散乱せず、現場環境を良好に保てる。
2. 基材の強度が比較的強い。
  - ・ 施工作業時の製品の取り回し、ハンドリングが良い。
3. 製品の伸縮が小さい。
  - ・ 施工後の目開きが起きにくく、きれいな仕上がりを維持できる。
  - ・ 接着剤の熟ませ時間を要さず向こう糊施工が出来るため、狭小空間や小範囲施工作業なども容易になる。

※ これまで施工が難しいとされてきた「繊維系壁紙」や「無機質系壁紙」の施工性向上にも大きく寄与しています。

また、素材感を生かしたフリース原紙や、表面印刷適正の優れたフリース原紙なども開発されており、意匠の可能性も大きく広がって参ります。